

特に注視したい指標(ターゲット7)の達成状況について

県教育委員会では、学力保障の重点目標としている「諸調査結果を活用した『学校の組織的な対応の強化』や第3期アクションプランに掲げている指標との関連から、県学習定着度状況調査で実施している学校質問紙調査の中で、特に注視している7項目(ターゲット7)を取り上げ、それぞれの質問項目に対する各学校の取組の充実を推進してきました。

今号では、県南教育事務所管内における7つの指標の達成状況及び成果と課題についてお伝えします。

指標1 授業内容の理解を促進する家庭学習の課題(宿題)を、計画的に出していますか。(設問19)
(対象:小学校5年算数、中学校2年数学・英語)

【小学校】 ※1 出している、2 どちらかといえば出している

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	83.6	84	73	76.8	→ -11
2	16.1	16	27	23.2	

【中学校】

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	61.1	72	67	59.5	→ -5
2	37.0	24	33	39.2	

▲積極的肯定の学校数が小中学校とも減少

指標5 授業改善に向けて、校内研修に位置付けた教員相互の授業参観に取り組んでいますか。(設問30)

【小学校】 ※1 取り組んでいる、2 どちらかといえば取り組んでいる

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	87.9	88	87	90.1	→ -1
2	11.1	12	13	9.2	

【中学校】

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	72.2	62	67	77.8	→ +5
2	22.8	34	30	20.3	

○積極的肯定、小学校では横ばい傾向、中学校ではやや増加

指標2 県学習定着度状況調査について、目標を設定して計画的に取り組みましたか。(設問25)

【小学校】 ※1 取り組んだ、2 どちらかといえば取り組んだ

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	70.3	70	76	73.6	→ +6
2	28.2	30	24	26.1	

【中学校】

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	53.1	38	63	60.8	→ +25
2	42.0	62	37	36.7	

○積極的肯定の学校数が小中学校とも大幅増加

指標6 昨年度の県学習定着度状況調査の「集計・分析シート」の内容等から、学習に関する状況や課題を全ての教員で共有し、学校として組織的に課題の分析や指導方法の改善等に取り組んでいますか。(設問34)

【小学校】 ※1 取り組んでいる、2 どちらかといえば取り組んでいる

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	48.6	42	40	52.5	→ -2
2	48.6	57	60	46.2	

【中学校】

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	39.5	31	37	41.8	→ +6
2	56.2	69	63	56.3	

○積極的肯定、小学校では横ばい傾向、中学校ではやや増加

指標3 昨年度の諸調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。(設問28)

【小学校】 ※1 活用した、2 どちらかといえば活用した

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	65.9	57	71	69.1	→ +24
2	33.4	43	29	30.6	

【中学校】

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	40.1	31	59	55.7	→ +28
2	58.0	69	41	42.4	

○積極的肯定の学校数が小中学校とも大幅増加

指標7 昨年度の「調査結果活用レポート」に記載した調査結果の分析内容や目標設定、取組計画などについて、年度をまたいで教職員間で共有し、指導改善に向けて活用していますか。(設問35)

【小学校】 ※1 活用している、2 どちらかといえば活用している

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南目標	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	47.4	46	50	66	62.1	→ +20
2	48.9	54	*	31	36.0	

【中学校】

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南目標	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	39.5	31	50	52	47.5	→ +21
2	56.2	69	*	48	51.3	

○積極的肯定の学校数が小中学校とも大幅増加

指標4 県学調・全国学調の問題の一部を、全教員で解いてみる時間を設定しましたか。(設問30)

【小学校】 ※1 設定し実施した、2 設定し年度中に実施予定である

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	72.1	75	77	75.2	→ +2
2	26.9	25	23	23.9	

【中学校】

	H29 県全体	H29 県南	H30 県南結果	H30 県結果	積極的肯定 の変化
1	43.2	38	37	41.1	→ -1
2	27.5	52	56	51.9	

▲昨年と同じ学校で「設定していない」と回答

<成果と課題>

ここで取り上げた7つの指標は、これまでの分析結果から、学力との相関が高いことが分かっています。

そこで今回、「積極的肯定」の割合を前回調査と比較したところ、指標1においては減少したものの、その他の指標においては、大幅に増加したものもあり、多くの学校で取組が進んだことがうかがわれます。

今後も、各校のこれまでの取組成果を活かしながら、「組織的取組」のさらなる改善と充実が図られるようよろしくお願いします。

